

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科： 国語 科目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 高等学校 標準 論理国語 第一学習社 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
1 学 期	オリエンテーション	教科と科目についての解説、教材・学習方法・評価について理解する。	○				○	○	○	1
	《新しい発見》 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら用紙を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 これまでの価値観を見直し、私たち人間の生き方について話し合い、自らの考えを深める。	【指導事項】 具体例としてあげられている内容や意図を理解し、それに基づく筆者の主張を的確に把握する。また、人間の生き方について自分なりの意見を持つ。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクトター・各自の端末 等		○	○	【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら用紙を把握する力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 これまでの価値観を見直し、私たち人間の生き方について話し合い、自らの考えを深めようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	《言葉と文化》 【知識及び技能】 言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語と文化の関わりについて考えを深める。	【指導事項】 日本語や日本人の感性を主題とした文章を読むことで、日本語と文化の関わりについて考えを深める。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクトター・各自の端末 等		○	○	【知識及び技能】 言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語と文化の関わりについて考えを深めようとしている。	○	○	○	7
	《生活の中の表現》 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 身近なことわざの本来の意味を理解し、誤用や解釈の多様性に気づく。	【指導事項】 身近なことわざの誤用と解釈の多様性を題材に、言葉の持つ影響力に目を向けるとともに言葉について考えることの面白さに気づく。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクトター・各自の端末 等		○	○	【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 身近なことわざの本来の意味を理解し、誤用や解釈の多様性に気づこうとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国語 科 目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 高等学校 標準 論理国語 第一学習社 ）

教科 国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
2 学 期	《人間と文化》 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 学術的な論理の展開と情報の扱い方の基礎を学ぶ。	【指導事項】 論理展開が明示的な作品を通じて、論証の手順や方法を理解する基礎力を培う。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクト・各目の端末 等		○	○	【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 学術的な論理の展開と情報の扱い方の基礎を学ぼうとしている。	○	○	○	13
	定期考査						○	○		1
	《自己と社会》 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を使って思考することの意義を具体的に考える。	【指導事項】 これまでの単元で身につけた論理的な文章の読解方法を確認しながら、評論の学習をさらに深める。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクト・各自の端末 等		○	○	【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を使って思考することの意義を具体的に考えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査						○	○		1

福生 高等学校 令和 6 年度（2 学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国語 科 目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 高等学校 標準 論理国語 第一学習社 ）

教科 国語 の目標：

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

[illegible]